

2017年9月23日（土）第11回図書館映画会 バリアフリー上映『天国からのエール』

第11回、図書館映画会を開催しました。今年は、バリアフリー上映による『天国からのエール』という作品を鑑賞しました。

バリアフリー上映とは、目や耳の不自由な方にも映画を楽しんでいただけるよう、「音声ガイド」や「日本語字幕」をつけた作品の上映のことです。

登場人物の表情や場面の变化などを解説する「音声ガイド」や、セリフや音楽を補う「日本語字幕」があることで、作品が伝えるメッセージをより深く知るための手助けとなり、ハンディキャップをもつ方はもちろん、もたない方にとっても、さらに映画を身近に感じていただける機会になると考えております。



上映作品『天国からのエール』（2011年公開）

監督：熊澤誓人 脚本：尾崎将也

出演：阿部寛、ミムラ、桜庭ななみ、矢野聖人、森崎ウィン、野村周平 ほか

今回上映した『天国からのエール』は、家族で弁当屋を営む阿部寛演じる陽（ひかる）と、地元の高校に通う学生達が、バンド活動の拠点づくりを通じて心を通わせていくストーリーです。ガンと闘いながら、無料の音楽スタジオ「あじさい音楽村」を作った中曽根陽氏の実話を映画化しており、主人公たちの夢に向かう熱い思いが、葛藤や喜びと共に胸に迫ってくる作品でした。

来場された方々からは、「バリアフリー映画を観るのは初めてだったが、分かりやすかった」「沢山の人と一緒に観られる映画会、良かったです」「耳の聞こえが悪くても聴きやすい音量・音質にしてあり、字幕もわかりやすかった」などの感想をいただきました。

今後も、図書館映画会はバリアフリー上映での実施を予定しております。どなた様にとってもお楽しみいただける映画会の企画を心掛けていきます。